



学校教育目標

子ども一人一人の心身の状態の理解のもとに、その能力や適性に応じた発達を支援し、社会の一員として生涯にわたって豊かな心を持ち、意欲的に生きる力の育成を目指す。

自立

意欲

思いやり

目指す学校像

- ☆子どもの能力を伸ばし、可能性を大切にする学校
- ☆子どもの気持ちを大切にする学校
- ☆地域の特別支援教育について共に考え、地域のニーズに応える学校

育成を目指す資質・能力

- | | | |
|------------------|--------------|-----------|
| ○言葉の働きや役割に関する理解 | ○生活に必要な習慣・技能 | ○望ましい食習慣 |
| ○社会生活やきまりについての理解 | ○運動への親しみ | ○仕事への関心 |
| ○自己の感情をコントロールする力 | ○自己の気持ちを表す力 | ○安全のための行動 |
| ○自然や音楽を愛する心情 | ○生命を尊重する心 | ○他者を思いやる心 |

学校経営方針

心豊かに生き生きと学ぶ子ども

- ①カリキュラムマネジメントの推進
- ②人権の尊重
- ③実態把握に基づく具体的な目標設定と教育実践
- ④「個別の指導計画」の活用
- ⑤主体的な学びを促す授業展開
- ⑥「生きる力」を育む健康づくり

家庭・地域・関係機関と共に歩む学校、社会に開かれた教育課程

- ①「個別の教育支援計画」による家庭や地域、関係機関との連携・協働
- ②学校運営協議会等を通じた、教育活動の充実及び地域協働
- ③地域での共生を見据えた交流と社会学習
- ④関係機関との連携と特別支援教育への理解・啓発
- ⑤積極的な外部への情報発信

安全で安心な教育環境

- ①危機管理の意識高揚と防災体制の整備
- ②科学的・専門的知見に基づいた危機管理への対応
- ③子ども一人一人の配慮事項の正確な把握と健康観察
- ④医療・心理面等での専門家の活用及び専門性の向上
- ⑤子どもへの安全教育

学校教育に責任と誇りをもって働く教職員

- ①教育公務員としての責任と自覚
- ②人権尊重の理念の理解と体得
- ③心身の健康の保持・増進
- ④教職員相互の協力体制と職場環境づくり
- ⑤業務の改善や効率化、ワークライフバランスの確立
- ⑥ICTの活用や教材・教具の開発による授業の工夫
- ⑦組織能力と個人の専門性・指導力

本年度の重点

- | | | |
|----------------------|---------------------------|---------------------|
| ○「あいさつ」や感謝の気持ちを伝える指導 | ○自分で考え、自分で決めて、自分で動き出す力の育成 | ○適切なアセスメントに基づく指導 |
| ○ICTの活用 | ○医療・心理面での専門家活用と対応力の向上 | ○家庭、地域等と協働したキャリア教育 |
| ○安全教育と実践力の向上 | ○学校情報の発信による理解促進 | ○組織能力と個人の専門性・指導力の向上 |